

子どものインフルエンザワクチン接種について

【ご意見】

千曲市では、小学生以上の子どものインフルエンザワクチン接種の助成はありますが、未就学児、特に幼稚園や保育園等で団体生活をしている幼児にこそインフルエンザワクチン接種の助成をしていただきたいです。

もともと小児のインフルエンザワクチンは 2 回接種が必要であり、1 回あたりの費用もそれなりにかかります。

しかも毎年この金額がかかるため、かなりの負担になります。

市 Web サイトにも記載があるように、高齢者は自己負担 1200 円で接種可能のようですが、園や学校など団体生活をしている子どもについても同程度の費用で接種できることが望ましいです。

また、こういった助成を行うことで、千曲市への子育て世帯の流入を狙うこともできるのではないのでしょうか。

このたびは貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございます。お寄せいただきました内容につきまして、下記のとおりご回答申し上げます。

【回答：健康推進課】

未就学児に対するインフルエンザワクチン接種の助成についてですが、ご意見のとおり 13 歳未満のお子さんについては 2 回の接種が必要となり、各ご家庭にとっては大きな負担かと思われます。

予防接種には予防接種法に定められた定期接種と、それ以外の任意接種があります。

定期接種の中でも全額公費で受けられる A 類疾病（B 型肝炎やロタウイルス、Hib 感染症など）と一部公費負担のある B 類疾病があり、高齢者のインフルエンザについては、予防接種法上の定期接種 B 類疾病に指定されており個人負

担を抑える金額となっています。

一方小児のインフルエンザは、同じインフルエンザでも定期接種ではなく任意接種に位置付けられており、公費負担するかについては各自治体の判断によります。

県内 19 市の中で任意インフルエンザ予防接種に助成をしている自治体は 4 箇所ほどで、対象年齢もそれぞれ異なります。当市では平成 27 年度より中高生対象に任意インフルエンザ予防接種の助成を開始し、令和 2 年度に小学生まで対象者を拡大しました。未就学児につきましては、他市の動向も注視しつつ、また、他の任意接種に対する助成の要望や財源も含め調整・研究してまいります。